

2025

1.1

No.1438

あつぎ びと

デジタル広報配信 アプリは「マチイロ」「カタログポケット」ネットは「マイ広報紙」

- 2-3 厚木から羽ばたく熱気人  
4-5 新春対談  
文化芸術を楽しむまちに  
6-8 街の話題/コラム/お知らせ



アーティスト  
井上 純さん

シンガーソングライター  
NakamuraEmi さん

プロフィル

ナカムラエミ  
NakamuraEmi さん

1982年生まれ。依知小・中学校、厚木東高校出身。市内在住。2016年メジャーデビュー。アニメや企業の楽曲を制作。25年9月6日に文化会館でワンマンライブ開催。

井上 純さん

1981年生まれ。荻野小・中学校、厚木西高校出身。2010年ナイキ本社の壁画を制作。企業とのコラボレーションや海外での個展開催など国内外で活躍。

新しい年が始まり、2月1日に厚木市は市制70周年を迎えます。改めて私たちが暮らすまちのことを見つめる節目の年。二人の表現者が、生まれ育った厚木のことや未来を思い、絵と歌を作り上げました。

1月4日、改修を終えた文化会館が、いよいよリニューアルオープンの日を迎えます。市の文化芸術の拠点として多くの表現者を送り出していったこの場所で、アーティスト・井上純さんと、シンガーソングライター・Nakamura Emiさんが、ふるさと厚木で道草したり、遠回りしたりしながら過ごした日々、出会った人たち、遊び樂しむ大切さ、文化芸術の意義などを語り合いました。

4・5面に連記事あり

思  
いを  
かたちに



ポールダンサー  
加藤 汐里

Kato Shiori

### 「挑戦」が原動力

天井から伸びる1本のポール。腕や脚を巻き付けるように宙に浮き、体の先まで神経を尖らせてしまやかに舞う。「筋力や柔軟性、バランスを一つにして表現する」。市内でスタジオを開き、生徒に教えながら競技に打ち込む加藤さんは、世界大会で優勝を果たしたポールダンサーだ。

夢中になれる

ことを

加藤さんがポールダンスに出合ったのは18歳の頃。語学留学したオーストラリアで見た大会がきっかけだった。「空中に浮き、体をいっぱいに使う姿がかったよかったです」。初めて目にしたポールダンスに魅了された加藤さんは、妊娠・出産を経験した後、20歳の時にスタジオに通い始めた。「育児や家事、仕事の忙しさなどいろいろな葛藤はあつたけれど、挑戦する気持ちを持ち続けたい」と歩踏み出した。ダンスは初心者で、指

導者もいない中、動画で手の位置や体の使い方などを研究し、子育てと両立しながら独学で技を身に付けていった。大会では、決められた時間内で演技し、技の難易度や美しさ、構成などを採点。ポールに登り音楽に合わせて踊つたり、回転したりと華麗な技が披露される。始めて5年目、韓国で開かれた大会に初出場し優勝した加藤さん。「もっと多くの大会にチャレンジしたい」とスタジオに通う回数を増やしたが、翌年、レベルを上げて挑んだヨーロッパでの大会で惨敗。海外選手の見事な演技などを目の当たりにした。加藤さんはスキルを身に付けるためコンテンポラリーダンスを新たに学ぶなど自身を見つめ直した。「表現力が自分の強み。海外の選手と比べて体が小さいので、曲調や歌詞に合った表現を

夢中になれる

ことを

が、体を動かせることがうれしい

た。力強さや繊細さを全身で表現

力のみのないフォームで放たれたボールはきれいな放物線を描き、リングへと吸い込まれていく。けがからの復帰に向けて、膝の状態を確認しながらシュー

トを打つのは野口龍太郎さん。

プロ5年目の今季から、アース

フレンズ東京Zに所属するバス

ケットボール選手だ。

厚木

から

羽ばたく

ATSUGIBITO

# 熱氣人

SPORTS

ATSUGIBITO

夢に向かって歩み続ける「熱気人」たち。努力を重ね、ひたむきに競技に向き合う姿勢は、明るい未来へとつながっていく。

広報シティプロモーション課 225-2040

バスケットボール選手

Noguchi Ryutaro

### 野口 龍太郎



### 「大好き」を胸に

力のみのないフォームで放たれたボールはきれいな放物線を描き、リングへと吸い込まれていく。けがからの復帰に向けて、膝の状態を確認しながらシュー

トを打つのは野口龍太郎さん。

プロ5年目の今季から、アース

フレンズ東京Zに所属するバス

ケットボール選手だ。

野口さんは小学3年生の時にバスケットボールを始め、卒業文集に「プロになりたい」と書くほどのめり込んだ。「中学生の頃、休日は朝からみんなで公園のコートでバスケをしてから部活に行って、部活後も日が落ちてリングが見えなくなるまで遊んでいた」と夢中でボールを追いかける日々を送った。

高校は、熊本県のバスケット

ボール強豪校に進んだ。「一番伸びたのは高校時代」と振り返

し練習で、一時は体重が20キ

ログから自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では、プロを目指すチー

ムメートに囲まれ、2年生の頃

から自然とプロを意識しながら

練習に打ち込むようになった。

しかし4年生の春、不慮の事故

に遭い、頭部や腰などに大怪我

を負った。緊急手術の後、医師

からは「今までのよろはプレー

できない」と告げられた。病室

のベッドに横たわりながら、引

成長。めきめきと力をつけて

いた。

大学では



シンガーソングライター  
**NakamuraEmi**さん

アーティスト  
**井上 純**さん

市公式YouTubeで公開中  
子育てプロモーション動画

NakamuraEmiさんが厚木をイメージして作った「MICHIKUSAJ」に、市内で撮影した映像を合わせた動画を市公式YouTubeで公開しています。

詳細は  
こちら

抽選でプレゼント  
サイン入り色紙

井上純さんとNakamuraEmiさんの直筆サインをプレゼントします。

《対象》市内在住の方各5人  
④市公式LINEの応募フォームまたはハガキに希望する色紙と〒住所、氏名、電話番号を書き、1月31日(必着)までに〒243-8511広報シティプロモーション課☎225-2040へ。抽選。

※当選者の発表は、発送をもって  
代えさせていただきます(2月末  
発送予定)。



A young girl is posing with a large, friendly-looking pig mascot. The pig is wearing a blue and white patterned vest over a pink shirt. The girl is smiling and has her hand near the pig's face. They are outdoors, with a wooden fence in the background.

ナカムラ 私はずつと厚木に住んでいますが、仕事で全国を回つて厚木を客観的に見て、ふるさとのことを話したような歌詞ができました。自然もあり、暮らしそういこのまちで、子どもたちが失敗したり、怪我した

しているのが、厚木で育った言葉や、人との出会いです。今回のライブで、家族や友だち、いろいろな人にお礼を伝えたいです。そして初めて見ててくれた方にも「ちょっと明日頑張ってみようかな」と思つてもらえたなら、厚木への恩返しや、これからも頑張る意思表明ができるかなと思っています。

でなく大人たちも楽しむ、明るい未来を、希望を込めて描きました。

**市長** 井上さんが、音楽が流れる部屋で無から絵を描く姿を見て感動しました。

**ナカムラ** 作品の黒が本当に印象的です。「黒って怖いな」「苦手だな」と思っている子も、純さんの作品に触れたら、「黒って楽しいんだ」って世界が広がるのかなと感じています。

**井上** ありがとうございます。

**市長** 作品は2月3日から市役所本庁舎に飾らせていただきます。ナカムラさんは、シティイプ

**市長** 文化やアートの持つ力は何だと思いますか。

**ナカムラ** 一人一人のネガティブなところや、すてきな部分を

遊びから芸術が生まれる  
聴いていただきたいです。

り、けんかしたりと、たくさん遠回り、道草、寄り道しながら大人になり、そういうった経験がすてきな宝物になつたらいいなと感じています。

**市長** 歌詞に246号線や田んぼも出てきて厚木を感じました。「大人は自分に旅をさせよ、己耕せ、夢に泳げ」というフレーズが印象的です。

**井上** 「大人が変わつていこうぜ」って思いが強く歌詞に出ていて、お尻をたたかれる気持ちになりましたね。

**市長** 市内で撮影した映像にナカムラさんの楽曲を乗せた動画を、市の公式YouTubeなどで公開します。多くの皆様に

A photograph of a concert stage. Two performers are on stage, one in a yellow dress and one in a patterned top. A large screen in the background displays the text "NakamuraEmi". The stage is illuminated by spotlights, and the audience is visible in the foreground.

# 新春対談

# 文化芸術を 楽しむまちに

市では、市民の皆さんの文化芸術活動を応援するため、イベントの開催や施設整備など、「文化芸術の聖地づくり」に力を注いでいます。今回は、市内出身のアーティスト・井上純さんと、シンガーソングライター・NakamuraEmiさんを迎える、厚木の思い出や文化芸術の魅力などを語り合いました。

**市長** 新年あけましておめでとうございます。市民の皆様におかれましては、輝かしい新春をお迎えのこととお喜び申し上げます。今回は、国内外で活躍されている井上純さんとナカムラエミさんをお招きし、話を伺いたいと思います。



Digitized by srujanika@gmail.com

厚木市長  
山口 貴裕



## 4回の記念フェアに約4600人が来場

厚木市民朝市が11月17日で開設50周年



節目を祝いテープカットとくす玉割りを実施

文化会館駐車場で毎週日曜の6時から開かれている厚木市民朝市が、開設50周年を迎えた。地場産の採れたて野菜や加工品に加え、友好都市の特産品やジビエ肉の加工食品、石川県輪島朝市と三崎朝市の特別出店などのフェアが実施され、大勢の買い物客でにぎわいました。

市民朝市推進委員会出店者組合長の伊藤洋文さん（66・温水）は「多くの方に支えられて50周年を迎えた。これからも市民に愛される朝市を続けていきたい」と力を込めました。家族で訪れた服部健太さん（43・戸室）は「採れたてで新鮮な野菜などを買えるのが魅力。歴史ある朝市をこれからも楽しみにしている」と笑顔で話しました。

## 小・中学生11人を表彰

あつぎ市民交流プラザで和田傳文学賞の授賞式を実施

市内小・中学生の優れた文学作品をたてる「和田傳文学賞」の授賞式を開催しました。大賞と特選に選ばれた児童・生徒11人に、山口市長が賞状を手渡しました。

この文学賞は、名誉市民である故・和田傳氏の遺志による寄付金で創設した基金を基に教育委員会が実施し38回目。作文や詩、短歌など140作品を対象に審査を実施しました。当日、大賞の3人が作品を朗読すると、会場から大きな拍手が送られました。「ダムがつなぐ思いと未来」を朗読した中3年）は「受賞を知ったときはとても驚いた。作文を通して、多くの人にダムの歴史や思いを知つてもらえたうれしい」と話しました。

和田傳大賞の作品は、市ホームページで公開しています。

和田傳大賞を受賞した皆さんを表彰



## 横断歩道を効率的に渡り車の流れを円滑化

厚木高校の生徒と市が共同で交通混雑緩和の実証実験

国道246号線・水引交差点での交通混雑解消に向け、市と県立厚木高校が実証実験を実施しました。生徒8人が10日間交差点に立ち、歩行者がスムーズに横断歩道を渡る方法を検証しました。

実験はスーパーサイエンススクールに指定される学校の、主体的な探求活動の一環で実施。昨年5月から週2回、交差点の様子を調査・研究した結果、横断歩道を渡る歩行者の速度向上が交通混雑の緩和につながるとの仮説に至りました。実証実験では、生徒が2グループに分かれ、「左側通行にご協力をお願いします」と声をかけ、歩行者を誘導。歩行者数や、横断歩道を渡り切る時間を調査しました。

実験で得られたデータは学校が解析し、3月の成果発表会で公表します。



横断歩道で左側通行を呼びかける生徒たち

## 若者と市長が意見交換

「あつぎタウンミーティング」を開催

あつぎタウンミーティングは、幅広く市民の声を聴き、誇りや憧れを持つ厚木をつくるために開催しています。この日はテーマごとに二つのグループに分かれ意見交換し、山口市長が「厚木の強みである自然を生かしてどのように人に集つてもらうかが課題。若い目線での意見が聞きたい」と質問すると「自然を生かした有名な観光スポットを作る」と良いのでは」と、活発に意見が出されました。

市内の大学生10人が

に集い、「若者が考える魅力あるまち」を

テーマに山口市長らと語り合いました。



和やかに意見を交わす参加者たち

## 第8回 旬を迎える厚木のイチゴ

厚木の名産の一つに、イチゴがあります。冬から春にかけて旬を迎えるイチゴは、厚木にある農園で、摘みたての新鮮な味を楽しめます。大人から子どもまで人気の味覚を届けようと、シーズンを前に農園関係者は汗を流しています。



真っ赤な完熟のイチゴが味わえる

ニュースサイトで詳しく紹介しています▶

商観課☎225-2820



## PR動画「おいしいね 厚木の給食」

地域プロモーションアワード2024  
ふるさと動画大賞

### 戸高良彦賞を受賞



全国から104作品の応募があり、受賞8作品の内、審査委員会に選ばれました。

【講評（抜粋）】登場人物、世界観ともに演出を感じさせない、素直なシティプロモーションだと感じました。引き算の演出が、光っていると思います。

広報シティプロモーション課☎225-2040



▲視聴はこちら

市民の皆様、希望に満ちた輝かしい新春を、お迎えのこととお喜び申し上げます。日頃から、市議会に対しましてご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。昨年、厚木市議会は議会報告会や中学生議会の開催などを通し、多くの市民の皆様からご意見を頂いてまいりました。本年も二元代表制の一翼を担う議会として、皆様の声をしっかりと受け止め、議会活動の充実や機能強化に努めてまいりますので、引き続き、ご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。結びに当たり、市民の皆様にとりまして新しい年が、実り多き年になりますとともに、皆様のご健勝を祈念いたしまして新年のごあいさつといたします。

市民の皆さんに  
より身近な議会へ



市議会議長  
遠藤 浩一

# タウンガイド

1月						
日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18
19	20	21	22	23	24	25
26	27	28	29	30	31	

2月						
日	月	火	水	木	金	土
		1				
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	

## 消防出初め式

1月12日、10時～。荻野運動公園。古式消防保存会のまとい振り込み・はしご乗り、車両分列行進、消防署・団演技や一斉放水など。無料。申不要。当日7時にサイレンを鳴らします。問警防課☎223-9368。

## 春のおもてなし力アップ！歓送迎会シーズン売上アップ実践講座

2月4日、14～16時。厚木商工会議所。顧客購買心理を踏まえたディスプレイやギフトの作成方法などの実践型の講座。市内店舗の商業者15人。無料。申1月6～24日に商業観光課☎225-2840へ。先着順。

## 市民ふれあいマーケットの出店者募集

家庭で不用になった物を販売する出店者を募集します。  
《日時》3月9日（雨天中止）、9時30分～14時《場所》厚木中央公園《販売内容》日用雑貨や衣料品など（手作り品、食品、動植物は不可）《対象》市内在住の方100組（高校生以下は不可）《出店料》500円。申往復ハガキに住所、

## 募集 子どもたちと楽しく

# 児童館指導員

**対象** 子どもの健全育成に熱意のある18歳以上  
**勤務先** 市内児童館（他児童館への異動あり）  
**内容** 子どもの指導育成、施設管理など  
**任期** 4月1日～（最長1年）  
**勤務時間** 週15時間程度（10～17時のうち5時間程度、複数人の交代制）  
**報酬** 時給1200円程度（条件付きで通期手当あり）

市内の児童館で勤務する会計年度任用職員の指導員を募集します。  
問青少年課☎225-2581

申 青少年課や市HPにある申請書と小論文を、直接または郵送で1月24日（必着）までに〒243-8511青少年課へ。書類選考・面接あり。

EXITりんたろー。さんと遊ぼう！学ぼう！楽しもう！

## サッカー教室&講演会

無料



イグジット EXITりんたろー。さんがサッカーを通じてスポーツの魅力や楽しさなどを伝えます。

日時 2月16日 ①10時～②14時～（各回120分）

場所 荻野運動公園

対象 ①教室=市内在住学または市内のスポーツ団体に所属する小学生  
前半=低学年30人、後半=高学年50人  
②講演会=市内在住勤在学の方300人

申1月19日までに市HPから申し込み。抽選。詳細は市HPに掲載。



詳細はこちら

問スポーツ魅力創造課☎225-2531

## Atsugi Free Wi-Fiのサービス提供エリアを追加

1月5日から文化会館でも利用できます。Eメールアドレスを登録すると、60分間無料で利用できます。問DX推進課☎225-2447。



### パブリックコメント

人権施策推進指針の改定

《閲覧期間》1月6日～2月5日《閲覧場所》市民協働推進課、市政情報コーナー、公民館、本厚木・愛甲石田駅連絡所、中央図書館、あつぎ市民交流プラザ、保健福祉センター、あつぎセーフティーステーション番屋、市HP《応募方法》閲覧場所にある用紙に掲載。問市民協働推進課☎225-2215。

厚木市 市民参加

検索

テーマは「君とともに、らしさの先へ」

## はたちのつどい

2025年、市内では2212人が20歳の節目を迎えます。皆さんの輝く未来を祝い「はたちのつどい」を開催します。

問青少年課☎225-2580

《日時》1月13日

①10時30分～②14時30分～（各回60分）

《場所》文化会館

《内容》式典や抽選会、ビデオレターなど

《対象》市内在住・出身の2004年4月2日～05年4月1日生まれの方（対象者には12月上旬に招待状を郵送。詳細は市HPに掲載）



詳しくはこちら



インターネット  
モニターからの  
意見を紹介



インターネットモニター募集中  
厚木市 インターネットモニター 検索

広報シティプロモーション課☎225-2043

## 12月1日号「広報あつぎ」を読んで

◆どんな方とも一緒に同じ時間を楽しむ機会づくりが何より大切だと思った／40歳女性 ◆災害時の相互支援の輪を広げていくのは大切／60代男性 ◆大きな変化ではなく面影はそのままに和室をコルク張りにするなど現代的なリニューアルでいいと思う／30代女性 ◆障害があってもなくても何にでもチャレンジし生き生きと楽しそうな姿はすばらしい／60代男性 ◆市制70周年は盛大にお祝いしたい／50代女性

## 編集後記

休日にひたすら絵を描いたり、カラオケで歌ったりして過ごすことがあります。絵を描くのも歌うのも好きですが誰かと一緒に、とは思いません。井上純さんとNakamuraEmiさんは、作品に強い思いやメッセージを込めていると話していました。私は自分をさらけ出したものを誰かに見られるのがまだ怖いのだと思います。怖いを超えた先に文化芸術の別の面白さがあるのかもしれません／野口

# 2月1日は市制70周年記念日

記念日の2月1日に合わせ、記念事業を開催します。みんなで記念サイトはこちら

お祝いしませんか。 企画政策課 225-2450

QRコード

書家・金澤翔子さん席上揮毫・  
記念映画上映会

席上揮毫のパフォーマンスと、ドキュメンタリー映画を上映します。

日時 2月1日 14~16時  
会場 文化会館  
内容 席上揮毫、映画上映「共に生きる 書家金澤翔子」  
費用 無料 申込不要。

参加者全員に  
市制70周年記念グッズをプレゼント

プロフィル  
金澤翔子さん(写真左)。東京都出身。5歳の時、書家の母から教わり書を始める。現在は国内外で個展などを開き活躍。代表作「共に生きる」を合言葉に、障がいがある人や被災地の支援などでも活動。

## 冠事業を記念サイトで紹介

大会やイベントなどの名称に市制70周年の冠を付ける事業を募集します。事業は記念サイトで周知します。

《対象》2月1日~2026年1月31日に実施する事業  
※詳細は記念サイトに掲載  
《冠の例》「厚木市制70周年記念 《事業名》」  
「《事業名》 厚木市制70周年記念事業  
未来へ一步つながる あつぎ70年」など  
申請書と事業資料を直接または郵送、Eメールで〒243-8511企画政策課・✉1100@city.atsugi.kanagawa.jpへ。

募  
集

## 記念事業の企画

補助金あり

市制70周年を記念して企画した事業に補助金を交付します。  
※2025年度事業は議会の議決後に確定

《対象》2月1日~2026年1月31日に実施する事業  
※詳細は記念サイトに掲載

### 事業の種類と補助額

- 各地区のイベントなど(経費の3分の2、上限5万円)
  - 市民対象の事業(経費の2分の1、上限10万円)
  - 全国・県大会など(経費の2分の1、上限30万円)
- 申請書や実施要領などを直接または郵送で実施日の30日前までに〒243-8511企画政策課へ。審査あり。

## 自然歳時記

### ルリビタキ

ルリビタキは全長14cmほど。雄は全体が明るい瑠璃色で名の由来となっている。冬場に山地から低地で見られる冬の鳥。「ヒツ、ヒツヒツ、クワツグワツ」と鳴く/七沢の谷戸で見つけた。

写真・文/吉田文雄



冬枯れで木々は葉を落とし、見通しの良くなった谷戸に来た。人懐っこい、頭部が銀髪のジョウビタキに出会い気を良くして歩いていると、瑠璃色のルリビタキを見かけた。

ルリビタキは、雄は上面が瑠璃色で脇はオレンジ色、雌はオリーブ色で尾羽が青い。特に雄は幸せを運ぶ

青い鳥といわれるほど美しく、心が幸せになるから不思議だ。

亜高山帯で繁殖し、冬は低地の雑木林で過ごして季節ごとに移動するため「漂鳥」と呼んでいる。最近鳥が減少したとよく聞く。鳥たちの住む環境を、子どもたちの未来のために残してあげたい。

厚木市の人口  
(12月1日現在)

世帯数 10万6315世帯 (前月比103世帯増) 人口 22万3637人 (前月比30人増) 男11万5266人・女10万8371人